

「FIRE FIGHTING BAG®」 消火防災バックのご紹介

マイクロカプセルに内蔵された消火剤による、
世界初の携帯電話、リチウムイオンバッテリー
消火防災ソリューション



過充電、衝撃等による携帯,バッテリー火災の危険性に備えましょう！

携帯電話、バッテリー火災とは...

携帯電話、バッテリーは衝撃に弱く過充電によっても火災が発生する危険性があります。

電車内、航空機内で充電をしている時に火災が発生した事例が、メディアで多数報道されておりあります。

ダメージ（衝撃等）を受けた製品は特に充電中に発火の危険性が高まります、常日頃より取り扱いには充分注意して下さい。

携帯電話発火事例



バッテリー発火事例



消火防災バックの仕組み

本製品は、トラッキング火災のほか広げれば消火クロスとして火災発生初期段階の消火にも有効です。

バッテリー等火災の初期消火に有効なメカニズム



バッテリーから出火
火災発生



消火カプセル
105℃の熱でマイクロカプセルから消火剤が自動散布

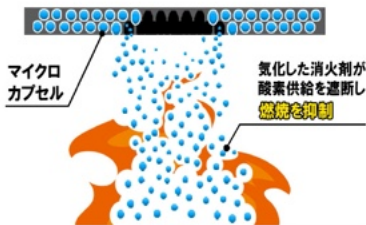


消火カプセル
燃焼抑制効果
酸化した消火剤が酸素供給を遮断し、燃焼を抑制



鎮火

消火防災バックの消火原理



100℃+の熱でマイクロカプセルから消火剤が自動サンブされ、酸化した消火剤が酸素供給を遮断し燃焼を抑制します。
携行時、充電時に入れておけば万が一の発火の際に素早く消火します。

消火防災バックと防災バックの違い

従来との比較	Fire Fighting BAG®	従来品
消火機能	○	×
延焼防止	○	○
温度上昇	強制的に消火するため バッグが熱くなりにくい	消火機能がないため消火に時間がかかり バッグが熱くなって危険
消火クロスとして使用	○	×
デザイン	日常に携け込む 落ち着いたデザイン	グレーや銀色の生地で防災製品らしい 無機質なデザイン
素材の快適性	肌ざわりのよいポリエステルでできた 国産防災生地	ガラス繊維のコーティング素材の劣化により 質感がベタつく場合あり

消火防災バックの特徴



マイクロカプセルには液体、気体、個体形態の消火剤が充填されています。



使用可能回数：1回 / 枚
(火災の状況により、使用回数は異なります)



人体、環境に無害な有機化合物による消火剤です。



電子機器・配電盤が長時間高温にさらされる事による、熱障害を軽減します。



優れた電気絶縁性を有し、電子機器に影響を与えません。



従来のハロゲン化物消火剤と比べ、大気寿命が極めて短い(7日)為、環境負荷が小さくなります。



実使用濃度とNOAEL(無有害性影響量)の差が大きい為、安全性の高い消火剤です。



臭素原子及び、塩素原子を持たない為、オゾン層を破壊しません。



従来のハロゲン化物消火剤と比べ、地球温暖化係数(GWP)が1/1000以下と低いです。

製品仕様及び取り扱い説明書

Fire Fighting BAG 取扱説明書



消火バックは消火器ではありません、また必ずしも消火出来るとは限りませんので、万が一の場合は水を掛ける、消防団に連絡をする事を心がけて下さい。

Fire Fighting BAG製品仕様

- 1, サイズ (折り畳んだ状態) 170mmx155mm
- 2, サイズ (広げた状態) 320mmx370mm
- 3, 重量 80g
- 4, 素材 防炎布+消火カプセル 防炎性能認定 (A2160702)
- 5, 実用新案登録 第3225037号
- 6, 商標登録 商 T26-0101 made by SAIKYO 日本製



取り扱い方法

① 製品正面

4つ折りになっています
携帯等2個入ります、
素材は防炎布で中に
SAIKYOの消火カプ
セルが塗布されています。



② 製品内面図

ホックをはずし広げた
状態です、ファスナーが
2個付いておりそれぞ
れに携帯あるいはバッ
テリーが収納出来ます。



③ 展開図

ファスナーを全て開いた
状態です、中に消火カ
プセルを塗布してあり
炎を強制的に消火しま
す。



※広げた状態では消火クロス同等の
消火能力があり、フライパン等燃
焼内の初期火災に有効です。

④ 収納状態

下図の様に携帯あるいはバッテリーを入れ
られます、ファスナーを開けて持ち運びが可能
で万が一火！が出ても安全です。



⑤ 充電状態

ご自宅等で充電する場合もバック
に入れたまま充電出来ます、
お休み中も安心です！



消火剤安全性及び性能試験及び付帯資料全般

SAIKYO消火剤はシリコンウエハー、IC等電子素子、基板にダメージを一切与えません。

SAIKYO消火剤は電子機器の基板を腐食し誤作動を起こす、リン酸やカリウムを消火剤に使用していません。

揮発した消火剤が周囲に広がっても精密機器への影響がないため、電子機器の多い工場・オフィス・航空機内などでも安心して使用できます。



※リン酸やカリウムが電子機器の基盤を腐食するイメージ

消火剤安全性性能表

電気人感器具用滅火剤

SAIKYO消火剤は電気人感器具用滅火剤として、電気機器にダメージを与えず、消火性能も優れています。SAIKYO消火剤は、100%無塩素・無リン酸・無カリウム・無シリカ・無フッ素・無臭・無煙・無腐食性、揮発性も低く、安全かつ効果的な消火剤として広く採用されています。

SAIKYO消火剤の組成成分				
組成成分	SAIKYO消火剤 (A)	SAIKYO消火剤 (B)	SAIKYO消火剤 (C)	SAIKYO消火剤 (D)
有機物 (%)	44	5	10.67	17.5

電子機器用滅火剤

SAIKYO消火剤は電子機器用滅火剤として、電子機器にダメージを与えず、消火性能も優れています。SAIKYO消火剤は、100%無塩素・無リン酸・無カリウム・無シリカ・無フッ素・無臭・無煙・無腐食性、揮発性も低く、安全かつ効果的な消火剤として広く採用されています。

SAIKYO消火剤の組成成分				
組成成分	SAIKYO消火剤 (A)	SAIKYO消火剤 (B)	SAIKYO消火剤 (C)	SAIKYO消火剤 (D)
有機物 (%)	44	5	10.67	17.5

SAIKYO消火剤の性能試験結果		
試験項目	試験結果	規格
燃焼試験	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (2)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (3)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (4)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (5)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (6)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (7)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (8)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (9)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (10)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (11)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (12)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (13)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (14)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (15)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (16)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (17)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (18)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (19)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (20)	合格	JIS S 5010

SAIKYO消火剤は電気人感器具用滅火剤として、電気機器にダメージを与えず、消火性能も優れています。SAIKYO消火剤は、100%無塩素・無リン酸・無カリウム・無シリカ・無フッ素・無臭・無煙・無腐食性、揮発性も低く、安全かつ効果的な消火剤として広く採用されています。

SAIKYO消火剤の組成成分				
組成成分	SAIKYO消火剤 (A)	SAIKYO消火剤 (B)	SAIKYO消火剤 (C)	SAIKYO消火剤 (D)
有機物 (%)	44	5	10.67	17.5

SAIKYO消火剤は電気人感器具用滅火剤として、電気機器にダメージを与えず、消火性能も優れています。SAIKYO消火剤は、100%無塩素・無リン酸・無カリウム・無シリカ・無フッ素・無臭・無煙・無腐食性、揮発性も低く、安全かつ効果的な消火剤として広く採用されています。

SAIKYO消火剤の性能試験結果	
試験項目	試験結果
燃焼試験	合格
燃焼試験 (2)	合格
燃焼試験 (3)	合格
燃焼試験 (4)	合格
燃焼試験 (5)	合格
燃焼試験 (6)	合格
燃焼試験 (7)	合格
燃焼試験 (8)	合格
燃焼試験 (9)	合格
燃焼試験 (10)	合格
燃焼試験 (11)	合格
燃焼試験 (12)	合格
燃焼試験 (13)	合格
燃焼試験 (14)	合格
燃焼試験 (15)	合格
燃焼試験 (16)	合格
燃焼試験 (17)	合格
燃焼試験 (18)	合格
燃焼試験 (19)	合格
燃焼試験 (20)	合格

消火剤カプセル性能試験表

試験項目	試験結果	規格
燃焼試験	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (2)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (3)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (4)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (5)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (6)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (7)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (8)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (9)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (10)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (11)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (12)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (13)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (14)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (15)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (16)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (17)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (18)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (19)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (20)	合格	JIS S 5010

試験項目	試験結果	規格
燃焼試験	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (2)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (3)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (4)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (5)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (6)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (7)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (8)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (9)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (10)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (11)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (12)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (13)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (14)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (15)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (16)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (17)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (18)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (19)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (20)	合格	JIS S 5010

試験項目	試験結果	規格
燃焼試験	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (2)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (3)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (4)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (5)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (6)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (7)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (8)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (9)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (10)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (11)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (12)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (13)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (14)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (15)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (16)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (17)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (18)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (19)	合格	JIS S 5010
燃焼試験 (20)	合格	JIS S 5010

FIRE FIGHTING BAG®

Thank you!



一般社団法人
防災安全協会
Disaster Prevention Safety Association



株式会社**SAIKYO**

☎ 319-0306

茨城県水戸市杉崎町926

TEL 029-297-4411

FAX 029-297-2855